

教えてマッタマン!

～第30回 太郎君からのクイズ!プラスチック編～

問合先 環境課ごみ減量推進係 ☎0562-92-1113



太郎君: マッタマン、「教えてマッタマン!」も第30回を迎えることができたよ!

マッタマン: そうだね。いつも読んでくれてる人がいるからここまで続けてこれたね。

太郎君: うん、みんなありがとう! 30回目の記念だし、僕が今までマッタマンに教えてもらったことからみんなにクイズを考えてきたよ。

マッタマン: それは楽しみだなあ。よし、みんな! 正解できるように頑張ろう!

太郎君: では、分別に関する問題です。

Q.次の商品は、「燃えるごみ」か「プラスチック製容器包装」かどちらでしょう?



①ポリバケツ



②プラスチック製の容器
(プラマークあり)

マッタマン: よく質問がある内容だね。両方プラスチックでできてそうだし、プラスチック製品として燃えるごみとして捨てるか、プラスチック製容器包装に分別するか迷う人もいるよね。

新型コロナウイルス感染症の影響でイベントなどを中止、延期、または内容を変更させていただく場合があります。開催状況は、市ホームページなどでご確認ください。

Information

太郎君：僕も最初は見分けがつかなかったんだけど、簡単な見分け方をマッタマンに教わったよ。プラマークがあるかないかで判断することができるよね。

マッタマン：そうだね。プラマークがあるものは「プラスチック製容器包装」へ、プラマークがないものは「燃えるごみ」だね。
というわけで正解は①が「燃えるごみ」、②が「プラスチック製容器包装」だよ。

太郎君：ただ、気をつけないければいけないこともあったよね。「プラスチック製容器包装」は洗い物の残り水などで汚れを落として出すのが基本だけど、なかなか汚れが落ちないマヨネーズ、ケチャップ、歯磨き粉にもプラマークがついていたよね。

マッタマン：うん。だけど汚れを落とすのに多量の水を使用するものは、「燃えるごみ」として出してもらうようお願いしているから、そこは気をつけないといけないね。よく勉強しているね。

太郎君：きちんと分別していくとごみとなるものって少ないんだと最近感じてるよ。この調子でこれからも分別を頑張っていくね！



ごみを減らすためにも、プラスチック製容器包装をきちんと分別しよう！

マッタマン：太郎君ありがとう。みなさんもお協力お願いします。

どんどん広がる食べ残しゼロの輪

～豊明市食べ残しゼロ推進店が増えています～

食品ロス削減の取り組みを実践する飲食店、小売店などで申請のあった店舗を「豊明市食べ残しゼロ推進店」として登録認定しています。豊明市食べ残しゼロ推進店に以下の店舗が加わりました。

飲食店（5月14日現在）

・ラーメン亭あおい（西川町島原 11-1） ・めん料理川鉦（西川町島原 8-18）

